

令和5年宮崎県農業産出額に係る知事コメント

12月24日に農林水産省から令和5年の農業産出額が公表され、本県は昨年より215億円増加し3,720億円で、全国順位は第6位でした。平成2年の3,745億円に次いで過去2番目の産出額であり、農業者の皆様のこれまでのたゆまぬ努力に敬意を表します。

本県はこれまで、全国有数の食料供給基地として発展してまいりましたが、人口減少に伴う農業の担い手や労働力の減少などの構造的な課題に加え、頻発する自然災害や物価高騰への対応など、大きな転換期を迎えています。

そのような中、今年6月に改正された「食料・農業・農村基本法」では、「食料安全保障の確保」が基本理念に掲げられており、我が国を代表する食料供給基地である本県の果たす役割はますます重要になると考えております。

今後とも、生産性と持続性の両立した「持続可能な魅力あるみやざき農業の実現」に向けて、しっかりと取り組んでまいります。